

一般社団法人 全日本コーヒー協会

平成 28 年度研究助成採択者

平成 27 年 12 月 14 日～平成 28 年 1 月 14 日の募集期間中、47 件の応募を頂きました。

厳正な審査の結果、下記の 10 件を採択致しましたのでお知らせします。

氏名	対象	分類	テーマ	所属	職位
いしがみ あきひと 石神 昭人	動物	抗酸化・ 抗加齢	高齢マウスを用いたコーヒーの摂取による寿命延長(アンチエイジング)効果の検証	東京都健康長寿医療センター研究所 老化制御研究チーム	研究部長
ごとう かつまさ 後藤 勝正	培養細胞	健康運動・スポーツ	加齢性筋肉減弱症に対するコーヒー摂取の効果 ー再生能からの検討ー	豊橋創造大学大学院 健康科学研究科	研究科長 教授
つねやま こういち 常山 幸一	動物	がん 糖尿病・抗肥満 消化器	コーヒーの有するメタボリックシンドローム、脂肪性肝炎抑制効果の作用機序の解明:動物モデルを用いた腸内細菌叢と代謝産物の網羅的解析	徳島大学大学院 医歯薬学研究部	教授
としくに のぶゆき 利國 信行	動物	がん	コーヒーによるエピジェネティックな肝発癌抑制メカニズム : micro-RNA 解析	金沢医科大学 肝胆膵内科	准教授
えがわ たつろう 江川 達郎	動物	糖尿病・ 抗肥満	コーヒー摂取は抗糖化作用をもたらすか ーメタボロミクス/リポドミクス解析を用いた検証ー	京都大学大学院人間・環境学研究科 認知・行動化学講座	教務補佐員
おかだ せいじ 岡田 誠治	動物	がん	コーヒー含有ポリフェノールの難治性血液悪性腫瘍に対する抗腫瘍効果	熊本大学 エイズ学研究センター	教授
ふかさわ まさよし 深澤 征義	培養細胞	感染症・免疫	コーヒー成分による抗肝炎ウイルス効果の検討	国立感染症研究所 細胞化学部 第三室	室長
あさぬま まさと 浅沼 幹人	動物 培養細胞	精神神経	パーキンソン病での先行性腸管神経障害に対するコーヒー成分による腸内環境修飾の影響	岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科	教授
よしだ たかし 好田 正	動物	その他(免疫・炎症)	乳酸菌の持つアレルギーや生活習慣病の抑制に関与する制御性 T 細胞の誘導能に対するコーヒーの相乗効果の解析	東京農工大学大学院 農学研究院 食品化学研究室	准教授
しまむら ゆうこ 島村 裕子	In vitro	その他(生理活性物質 の構造解析)	微生物の分解活性を利用したコーヒーメラノイジンの部分構造の解析	静岡県立大学 食品栄養科学部	助教